

令和7年度

入学者募集要項



山形県立長井工業高等学校

〒993-0051 山形県長井市幸町9番17号

TEL 0238(84)1662

FAX 0238(88)9385

I. 入学者受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- 基本的な生活習慣や基礎学力が身につけており、志望する科の志望理由と将来に向けた目的意識が明確な生徒を募集します。
- 工業の専門的な学習に興味・関心があり、実践的な技術・技能の習得に意欲的に取り組む生徒を募集します。
- 部活動、生徒会活動等の特別活動や学校内外における文化活動、体育活動、奉仕活動に意欲的に取り組む生徒を募集します。

II. 設置課程・学科及び入学定員

課 程	学 科	入 学 定 員	計
全 日 制	機 械 科	40名	120名
	電 子 科	40名	
	福 祉 環 境 科	40名	

III. 推薦入学者選抜

1 志 願 資 格

推薦入学を志願することができる者は、令和7年3月に県内の中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、次の(1)(2)に該当するものとする。

(1) 出願要件

「1 キャリア形成に係る要件」に加え、それ以外の要件のいずれか一つ以上に該当する者。

必 須	1 キャリア形成に係る要件	基本的な生活習慣が身につけており、志望する科の志望理由が明確で、入学後も技術・技能の習得に意欲的に取り組む意志のある者	
	2 成績評定概況に係る要件	評定合計が27以上の者	
	い ず れ か 一 つ 以 上	3 特別活動等に係る要件	次のいずれかに該当する者 ① 生徒会長、副会長、各種委員長、学級委員を経験した者 ② 体育活動で県大会出場、地区大会入賞以上の実績をあげた者 ③ 文化活動で県または同等以上のコンテストなどで入賞（入選）以上の実績をあげた者
		4 校外活動に係る要件	校外におけるスポーツ活動、文化活動で県大会入賞（入選）以上の実績をあげた者

(2) 合格した場合は、入学が確約できる者。

2 募 集 人 員

課 程	学 科	募 集 人 員
全 日 制	機 械 科	入学定員の20%程度とする。
	電 子 科	入学定員の20%程度とする。
	福 祉 環 境 科	入学定員の20%程度とする。

3 出願手続

必ず在籍中学校長を経由して出願すること。

(1) 出願に必要な書類

① 推薦入学願書

本校所定の用紙を用いて作成し、入学者選抜手数料として**2,200円**の**山形県収入証紙を貼る**こと。ただし、**消印はしないものとする**。出願は、1学科のみとする。

② 自己推薦書

本校所定のものを用い、裏面の自己推薦書記入上の注意を参照の上、キャリア形成に係る要件（「基本的な生活習慣」「志望する科の志望理由」を含む）を踏まえて志願の理由を記入すること。また、キャリア形成に係る要件以外の出願要件で、志願者が該当するものすべてに○をつけること。

③ 調査書

令和7年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項の定める様式により作成すること。

④ 自己申告書

在籍中学校長による本校校長への進路等相談を踏まえ、本校校長がその提出を認めた場合のみ提出できる。（進路等相談は、令和7年1月16日（木）17時まで）

⑤ 評定概況

中学校長は、所定の様式で1部提出すること。

(2) 書類の提出

「推薦入学者選抜志願者名簿」を添え、在籍中学校長を経由して本校校長に提出する。

(3) 受付期間

令和7年1月20日（月）から1月24日（金）の平日9時から17時まで、最終日のみ9時から12時までとする。郵送の場合でも締切日時までに必着とする。

4 作文・面接

- (1) 期 日 **令和7年2月3日（月）**
- (2) 集 合 **9時00分（8時40分開扉）**
- (3) 場 所 本 校
- (4) 作 文 字数600字以内、50分間
- (5) 面 接 個人面接（1人10分程度）
- (6) 携 帯 品 受検票、鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、鉛筆削り、上履き

5 選 抜

選抜は、調査書、個人面接及び作文等の結果を総合して行う。

- (1) 選抜規準 調査書（学習の記録）【40%】、調査書（「学習の記録」以外）【25%】
個人面接【20%】、作文【15%】
- (2) 個人面接の評価の観点

評価の観点	評価の段階
① 志望動機 ② 興味・関心 ③ 進路目標 ④ 所作及び応対	A B C D Eの5段階

- (3) 作文の評価の観点

評価の観点	評価の段階
① テーマ理解及び内容 ② 構成 ③ 社会性及び課題解決能力	A B C D Eの5段階

6 選抜内定結果の通知

令和7年2月10日(月)必着で、中学校長あてに「推薦入学者選抜結果通知書」を送付し、合格内定者には中学校長を通じ「合格内定通知書」を送付する。

ただし、合格者の発表は、令和7年3月17日(月)に行う。

7 その他

(1) 志願変更手続

- ① 推薦入学者選抜に漏れた者で、本校の同一学科または異なる学科の一般入学者選抜を志願する者は、入学者選抜手数料の納付は要しないが、新たに一般入学願書を提出すること。なお、先に交付された受検票は中学校長を経由して本校校長あて提出し、新たに受検票の交付を受けること。
- ② 推薦入学者選抜に漏れた者で、他の高等学校へ志願変更を希望する者は、先に交付された受検票を貼った志願変更願を、本校校長あて提出すること。

IV. 一般入学者選抜

1 志願資格

次の(1)(2)(3)の一つに該当する者とする。

- (1) 令和7年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で令和7年度推薦入学者選抜又は中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。
- (2) 中学校を卒業した者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条の各号のいずれかに該当する者。

2 出願手続

必ず在籍又は出身中学校長を経由して出願すること。

(1) 出願に必要な書類

① 一般入学願書

本校所定の用紙を用いて作成し、入学者選抜手数料として**2,200円**の**山形県収入証紙**を貼ること。ただし**消印はしない**ものとする。学科の志望は第3志望まで認める。ただし、第2、第3志望のない場合は、その欄に**右上がりの斜線**を引くこと。

② 調査書

令和7年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項の定める様式により作成すること。

③ 自己申告書

在籍中学校長による本校校長への進路等相談を踏まえ、本校校長がその提出を認めた場合にのみ提出できる。（進路等相談は、令和7年1月31日(金)17時まで）

④ 評定概況

中学校長は、所定の様式で1部提出すること。

(2) 提出要領

- ① 「一般入学者選抜志願者名簿」を添え、在籍又は出身中学校長を経由して本校校長に提出する。
- ② 取消しや締切り前の変更は、必ず公文書を添えて行う。
- ③ 調査書、評定概況、自己申告書は、推薦入学者選抜の志願にかかわって提出済の場合は、提出を要しない。

(3) 受付期間

令和7年2月17日(月)から2月21日(金)の平日9時から17時まで、最終日のみ9時から12時までとする。郵送の場合でも締切日時までに必着とする。

3 学力検査

- (1) 期 日 令和7年3月7日(金) (7時40分 開扉)
- (2) 集 合 8時10分までに本校の指定された教室に入ること。
- (3) 検査会場 本 校
- (4) 検査教科及び検査時間

時 間	教 科
8 : 5 0 ~ 9 : 4 0	国 語
1 0 : 0 0 ~ 1 0 : 5 0	数 学
1 1 : 1 0 ~ 1 2 : 0 0	社 会
1 2 : 5 0 ~ 1 3 : 4 0	理 科
1 4 : 0 0 ~ 1 4 : 5 0 〔 14:00から約10分間は リスニングテスト 〕	外 国 語 (英 語)

4 受検者の携帯品

- (1) 受検票
- (2) 筆記用具

検査室に持ち込めるものは、鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削りとし、これ以外の持ち込みは認めない。ただし、聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、使用してもよい。なお、次の事項に注意すること。

- ① 芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。
- ② 定規は、三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持ち込んで서는ならない。
- ③ 公式や法則等の書いてある筆記用具を持ち込んで서는ならない。
- ④ 筆入れ、下敷きを持ち込んで서는ならない。
- ⑤ 計算機能や英単語表示機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類を持ち込んで서는ならない。

- (3) 昼食、上履き

5 面 接

一般入学者選抜での面接は実施しない。

6 選 抜

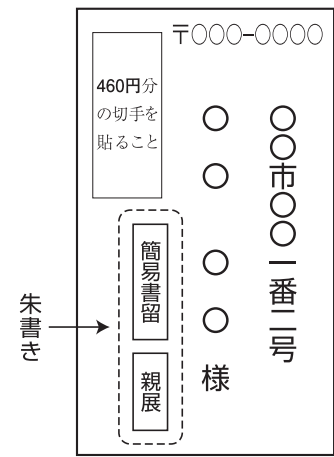
- (1) 選抜は、調査書及び学力検査の成績等に基づき、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行う。
- (2) 調査書中の第3学年の各教科の評定合計と学力検査の成績の比率は5：5とする。

7 合格発表及び通知

- (1) 合格者の発表は、令和7年3月17日(月) 16時以降、受検番号のWebへの公開及び本校昇降口における掲示によって行う。Webへのアクセス方法については、後日、受検票とともに送付する。
- (2) 合格通知書及び入学手続き書類は、本人宛に郵送する。令和7年3月24日(月)実施の「合格者オリエンテーション」に必要な書類が入っているので、配達後は速やかに内容を確認すること。

8 個人情報の提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、合格発表後郵送により行う。希望者は、入学願書の提供希望の有に○を付ける。右の例のように返信用定形長3号封筒に必要事項を記入し、460円分の切手を貼り付けて出願時に中学校長を通じて提出すること。



9 追検査

(1) 対象者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、3月7日（金）実施の学力検査（以降、「本検査」という）の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、学力検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

- ① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。
- ② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

(2) 受検の手続き

- ① 追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行う。

ア 本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。

イ 上記(1)①の場合、医師の診断書を、上記(1)②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日まで、在籍又は出身中学校長に提出する。

- ② 追検査の受検を希望する者の在籍又は出身中学校長は、次のア～エの連絡・報告を行う。

ア 3月6日（木）までに、追検査の対象者が確認された場合、対象者の中学校名・受検番号・氏名を、3月6日（木）15時までに本校校長へ電話連絡する。

イ ②のア以降、3月7日（金）本検査当日の集合時刻までに、本検査を受検できない志願者が新たに確認された場合、対象者の中学校名・受検番号・氏名を、当日できるだけ速やかに本校校長へ電話連絡する。

ウ ②のア、イに該当する生徒がいる場合、3月10日（月）15時までに、次の(ア)、(イ)の書類を本校校長あて提出する。なお、やむを得ない事情により期限まで提出できない場合は、提出期限まで本校校長に電話等で連絡した上で、速やかに提出する。

(ア) 追検査受検願

(イ) 医師の診断書又は本検査を受検できない理由を証明する書類

エ 対象者に対して受検にあたり、新たに配慮が必要になった場合は、速やかにその旨を本校校長に連絡する。

(3) 追検査の内容及び日時等

- ① 学力検査について

内容は上記「3 学力検査」に準ずる。

- ② 検査日時

令和7年3月12日（水）学力検査（時間は本検査に同じ）

- ③ 検査会場

本校

(4) 追検査の選抜における取扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

10 検査会場の下見

前日の下見は実施しない。

V. 合格者オリエンテーションについて

- (1) 日 時 令和7年3月24日(月) 9時00分から12時30分(予定)
- (2) 場 所 本校(詳細は合格発表後に送付する「入学手続き書類」に記載する。)
- (3) そ の 他 「入学手続き書類」を持参し、必ず保護者同伴で参加すること。

VI. 参考資料

1 初年度諸経費(令和6年度実績)

(1) 入学時諸経費

項 目	金 額	
入学料	5,650円	
教科書・副読本・副教材 (芸術除く)	機械科	46,117円
	電子科	32,313円
	福祉環境科	31,901円
内靴・体育用品 (運動着・体育シューズ)	S S ~ 3 L	28,083円
	4 L ・ 5 L	30,294円
指定制服	男子	63,305円
	女子	84,535円
諸経費・学科購入物品、 実習着・実習用品等	機械科	46,914円
	電子科	43,914円
	福祉環境科	49,327円

(2) 入学後諸経費

項 目	金 額
P T A会費	16,800円
体育文化後援会費	6,360円
生徒会費	11,100円
修学旅行積立金	60,000円
学年諸費	33,600円
合 計	127,860円

(5月～10月の6回分割納付)

(3) 授業料 118,800円(年額)

※就学支援金の対象となる生徒は、原則、授業料の納付が不要です。別添のお知らせをご覧ください。

2 教育課程表（令和7年度入学生）

共通教科

教科	科目	標準単位数		学年別単位数			
				1年	2年	3年	計
(必履修科目◎、選択必履修科目◇、学校設定科目●)							
国語	現代の国語	2	◎	2			2
	言語文化	2	◎		2		2
	文学国語	4				△ 2	0・2
	国語表現	4				2	2
地理歴史	地理総合	2	◎		2		2
	歴史総合	2	◎			2	2
公民	公共	2	◎	2			2
	政治・経済	2				△ 2	0・2
数学	数学Ⅰ	3	◎	3			3
	数学Ⅱ	4			2	2	4
	数学A	2			◇ 2		0・2
	数学B	2				□ 2	0・2
理科	科学と人間生活	2	◎	2			2
	物理基礎	2	◎		2		2
	生物基礎	2				□ 2	0・2
保健体育	体育	7～8	◎	2	2	3	7
	保健	2	◎	1	1		2
芸術	音楽Ⅰ	2	○	◆ 2			0・2
	美術Ⅰ	2	○	◆ 2			0・2
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3
	英語コミュニケーションⅡ	4			2	2	4
	論理・表現Ⅰ	2				△ 2	0・2
家庭	家庭基礎	2	◎	2			2
	生活総合		●		◇ 2		0・2
情報	情報Ⅰ	2	◎	(2)			[工業情報数理]で代替
共通教科・科目単位数合計				19	15	13～15	47～49
総合的な探究の時間		3～6	◎	1	1	(3)	(3)は「課題研究」で代替

△◇□◆：選択科目

専門教科

機 械 科

教 科	科 目	標準単位数		学年別単位数					
				1年	2年		3年		計
					機械加工 コース	機械制御 コース	機械加工 コース	機械制御 コース	
(必履修科目◎)									
工 業	工業技術基礎	2～4		3					3
	課題研究	2～4	◎				3		3
	実 習	4～12			3		3		6
	製 図	2～8		2	2		2		6
	工業情報数理	2～4	◎	2	2				4
	工業管理技術	2～8				■ 2			0・2
	工業環境技術	2～4					■ 2		0・2
	機械工作	4～8		2	2				4
	機械設計	4～8			2		2		4
	原 動 機	2～4					2		2
	電子機械	4～8						2	0・4
生産技術	2～6			2		2		0・4	
専門教科・科目単位数合計				9	13	14～16		36～38	

■：選択科目

電 子 科

教 科	科 目	標準単位数		学年別単位数					
				1年	2年		3年		計
					エネルギー コース	電子情報 コース	エネルギー コース	電子情報 コース	
(必履修科目◎)									
工 業	工業技術基礎	2～4		3					3
	課題研究	2～4	◎				3		3
	実 習	4～12			3		3		6
	製 図	2～8					2		2
	工業情報数理	2～4	◎	3					3
	電気回路	4～6		3	2				5
	電気機器	4～6			2		■ 2		0・2・4
	電力技術	4～6			2		2		0・4
	電子技術	4～6			2		2		4
	電子計測制御	4～6					2		2
	プログラミング技術	2～8				2			0・2
	ハードウェア技術	2～8				2			2
	ソフトウェア技術	2～8						■ 2	0・2
コンピュータシステム技術	2～8					2		0・4	
専門教科・科目単位数合計				9	13	14～16		36～38	

■：選択科目

福祉環境科

教 科	科 目	標準単位数		学年別単位数					
				1年	2年		3年		計
					福祉産業 コース	生活環境 コース	福祉産業 コース	生活環境 コース	
(必履修科目◎、学校設定科目●)									
工 業	工業技術基礎	2～4		3					3
	課題研究	2～4	◎				3		3
	実 習	4～12			4		3		7
	製 図	2～8			2		2		4
	工業情報数理	2～4	◎	3					3
	工業管理技術	2～8					2		0・2
	工業環境技術	2～4					■ 2		0・2
	生産技術	2～6			2		2		0・4
	インテリア計画	4～6						4	0・4
	デザイン実践	2～4			2				2
福祉住環境		●			2			0・2	
福 祉	社会福祉基礎	2～6		3					3
	生活支援技術	2～8			3				3
	こころとからだの理解	2～12					2		2
専門教科・科目単位数合計				9	13	14～16		36～38	

■：選択科目

